

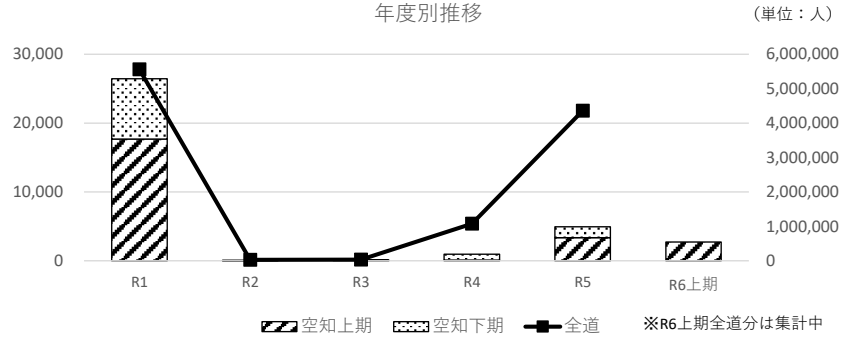
令和6年度（2024年度）上期の空知管内における訪日外国人宿泊者数調査結果の概要

令和7年（2025年）2月21日
空知総合振興局産業振興部商工労働観光課

1. 令和6年度（2024年度）上期管内訪日外国人宿泊者数

(1) 全体

令和6年度（2024年度）上期の空知管内における訪日外国人宿泊者数（実数）は2,714人となり、前年度同期の3,362人から、648人（19.3.％）の減少となった。



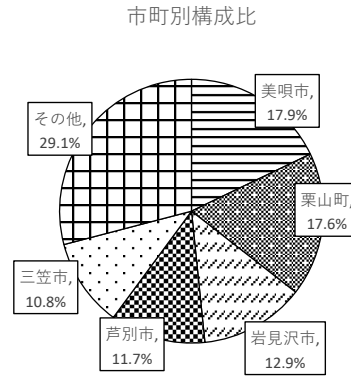
(単位：人)

	R1	R2	R3	R4	R5	R5上期	R6上期	対前年度同期増減	対前年度同期比
宿泊客数	26,438	53	70	955	4,936	3,362	2,714	▲ 648	80.7%
上期計	17,672	18	59	96	3,362	3,362	2,714	▲ 648	80.7%
下期計	8,766	35	11	859	1,574	-	-	-	-
宿泊客延数	29,695	71	79	1,016	5,917	3,929	3,342	▲ 587	85.1%
全道シェア	0.41%	0.00%	0.25%	3.23%	0.11%	0.20%	-	-	-
全道計	6,435,854	5,557,154	27,478	29,523	4,358,127	1,672,523	-	-	-

※R6上期全道分は集計中

(2) 市町別

管内24市町のうち、外国人が宿泊したのは計15市町となり、多い順に美唄市（485人）、栗山町（479人）、岩見沢市（349人）、芦別市（318人）、三笠市（294人）、滝川市（293人）、由仁町（195人）、浦臼町（71人）、南幌町（64人）、長沼町（48人）、新十津川町（39人）、砂川市・秩父別町（各23人）、夕張市（18人）、深川市（15人）となった。



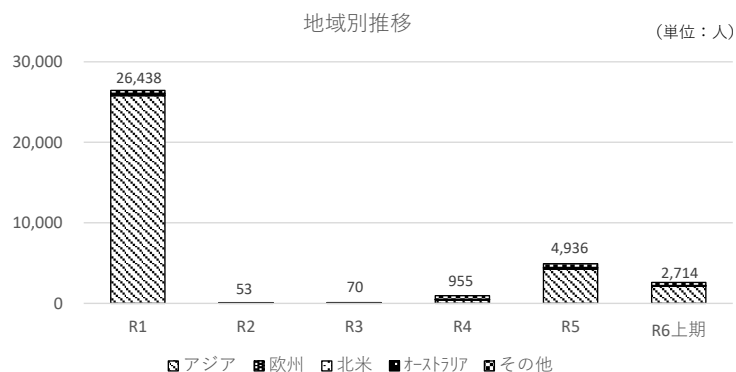
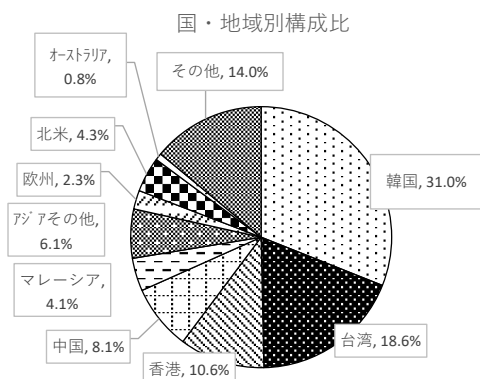
(単位：人)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6上期						
管内計		26,438	53	70	955	4,936	2,714						
上位3市町	1	夕張市	20,615	滝川市	28	滝川市	55	美唄市	542	美唄市	1,201	美唄市	485
	2	栗山町	1,556	岩見沢市	23	深川市	5	岩見沢市	135	栗山町	1,049	栗山町	479
	3	三笠市	1,375	深川市	2	岩見沢市	4	滝川市	88	岩見沢市	880	岩見沢市	349

※R1の夕張市の入込数の多くはホテルマウントレースイ利用者

(3) 国・地域別

国別で見ると、韓国が842人で最多となり、次いで台湾（506人）、香港（287人）などの順となった。
全訪日外国人宿泊者数（2,714人）のうち、78.5%にあたる2,130人がアジアからの宿泊者だった。



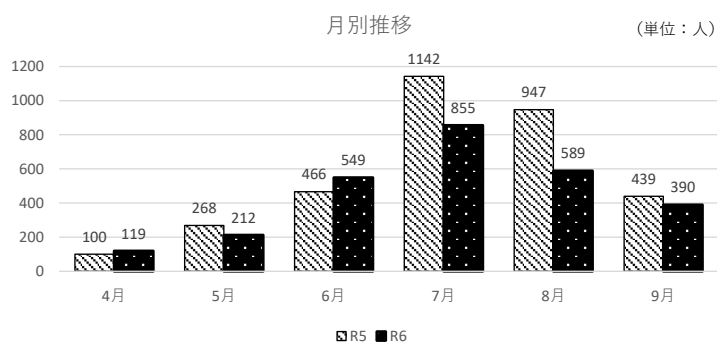
※国・地域の区分 アジ ア：中国、韓国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、タイ、インド、インドネシア、フィリピン、ベトナム
 欧 州：ロシア、イギリス、フランス、ドイツ
 北 米：アメリカ、カナダ
 オセアニア：オーストラリア

		R1		R2		R3		R4		R5		R6上期	
管内計		26,438		53		70		955		4,936		2,714	
アジア計		25,798		42		55		449		4,255		2,130	
上位5か国	1	台湾	11,111	ベトナム	13	インドネシア	24	ベトナム	117	韓国	1,657	韓国	842
	2	中国	7,025	韓国	8	ベトナム	18	中国	104	中国	664	台湾	506
	3	韓国	2,842	中国	5	中国	12	シンガポール	88	マレーシア	614	香港	287
	4	香港	1,608	香港	4	韓国	1	韓国	37	台湾	500	中国	219
	5	マレーシア	1,564	フィリピン	4	—	—	香港	35	香港	417	マレーシア	111
	その他	1,648		8		0		68		403		165	
欧州		82		6		5		18		49		63	
北米		140		3		2		14		139		118	
オーストラリア		74		2		0		18		33		23	
その他		344		0		8		456		460		380	

(4) 月別

月別で見ると、7月が855人で最多となり、8月589人、6月549人、9月390人と続いた。

結果として、観光ハイシーズンである第2四半期（7～9月）を中心に訪日外国人が集中した。



2. 参考

訪日外国人宿泊客数上位5位

	市町名	宿泊客数 (人)	対前年度比 (%)	主 な 増 減 理 由
1	美唄市	485	100.0	— ※参考：宿泊客数前年度3位
2	栗山町	479	46.9	ゴルフ目的の韓国からのツアーが減少したほか、ホテルが定休日を設定したため、全体で大きく減少。 ※参考：宿泊客数前年度1位
3	岩見沢市	349	53.9	航空機燃料不足の影響により新千歳空港の国際線定期便が一部運航中止となったことから、ゴルフ目的の韓国からのツアーが減少。 ※参考：宿泊客数前年度2位
4	芦別市	318	55.1	芦別温泉スターライトホテルへの台湾、香港を中心とするアジア圏からの来訪が減少。 ※参考：宿泊客数前年度4位
5	三笠市	294	138.7	三笠天然温泉太古の湯が外国向け宿泊サイトに掲載したことにより、台湾や香港からの来訪が増加。 ※参考：宿泊客数前年度5位